

定住自立圏構想に係る主な取組経過と今後の予定

平成23年6月27日
記者会見資料

1 調査・研究

- 平成21年11月13日 十勝広域連携推進検討会議開催
・同会議の下に定住自立圏構想部会を設置
- 12月21日 第1回 定住自立圏構想部会開催
(以降、平成22年10月までの間に5回開催し、連携の可能性を調査)
- 平成22年 2月26日 定住自立圏構想 勉強会開催
・19市町村長・議長が参加
- 7月12日 19市町村での連携可能性調査(～9月11日)
・調査結果：事前調査により各市町村から抽出された74事業中、52事業に連携の可能性
- 10月26日 第5回 定住自立圏構想部会開催
・部会報告：十勝圏(19市町村)として定住自立圏形成の可能性がある

2 合意形成・中心市宣言

- ～11月10日 十勝圏広域連携推進検討会議、企画担当課長会議、副市町村長会議開催
- 11月26日 市町村長会議開催(19市町村の合意形成)
・オール十勝での定住自立圏形成を目指し、19市町村で連携に向けた協議をすすめる
- 12月 6日 宣言文内容確認(～12月10日)
・19市町村で中心市宣言文の内容を確認(十勝総合振興局、総務省にも確認)
- 12月15日 帯広市が中心市宣言
・帯広市議会定例会において理事者報告

3 具体的な連携協議・手続条例可決

平成23年 1月11日 19市町村での連携希望調査（～1月26日）

・調査結果：連携希望事業を再調査し、60事業が連携の協議対象となる

～2月 3日 十勝圏広域連携推進検討会議、企画担当課長会議、副市町村長会議開催

2月 8日 市町村長会議開催

・定住自立圏構想を推進するため、定住自立圏幹事会、作業部会を設置する

・6月議会での定住自立圏形成協定の議決、10月1日までの共生ビジョン策定を目指す

2月 9日 定住自立圏幹事会

・8つの作業部会の設置等を決定

（以降、月1回程度開催：作業部会の進捗、協定書や共生ビジョン案を作成）

2月下旬 作業部会等による連携協議開始

・各作業部会において、具体的な連携取組内容の協議が始まる

（2月22日から4月28日までの間に、計14回の会議と

32回の電子メールのやり取りによって、取組内容を協議

※市町村の負担軽減のため、電子メールを積極的に活用した

3月議会 定住自立圏形成協定等を議決事件とする条例可決（全市町村）

・3月2日から25日までの間に、形成協定議決に必要となる手続条例が全市町村で可決

4月12日 定住自立圏幹事会

・各作業部会からの協議状況報告、今後のスケジュールなどを協議

4月26日 定住自立圏幹事会

・各作業部会からの協議結果報告、協定書の素案などを協議

4 定住自立圏形成協定締結

- ～ 5月19日 副市町村長会議、定住自立圏幹事会開催
- 5月30日 市町村長会議開催（協定書案決定）
 - ・ 定住自立圏幹事会の報告を受け、定住自立圏形成協定書案の内容を決定
- 6月議会 定住自立圏形成協定締結についての議案可決（全市町村）**
 - ・ 6月3日から24日までの間に形成協定締結の前提となる議案を全市町村で可決
- 7月7日 定住自立圏形成協定締結（定住自立圏形成）**
 - ・ 19市町村長による合同調印式を開催、十勝圏における定住自立圏を形成

5 定住自立圏共生ビジョン策定（想定）

- 平成23年 6月28日 定住自立圏幹事会
 - ・ 共生ビジョンの原案を協議 → 合同調印式の場で市町村長に提示
- 7月中旬 共生ビジョン懇談会開催（委員には町村からも各1名参加）
 - ・ 定住自立圏共生ビジョン原案を決定
（9月初旬までの間に3回程度開催）
- 8月初旬 パブリックコメントを実施（十勝住民を対象 約30日間）
 - ・ 十勝全域の住民を対象に共生ビジョン原案に対する意見を募集
- 9月中旬 市町村長会議（共生ビジョン決定）
 - ・ 定住自立圏共生ビジョンを決定
- ～9月末日 十勝定住自立圏共生ビジョン策定・公表**

幹事会、各作業部会等において、適宜、協議を行い、内容を修正する

策定以降

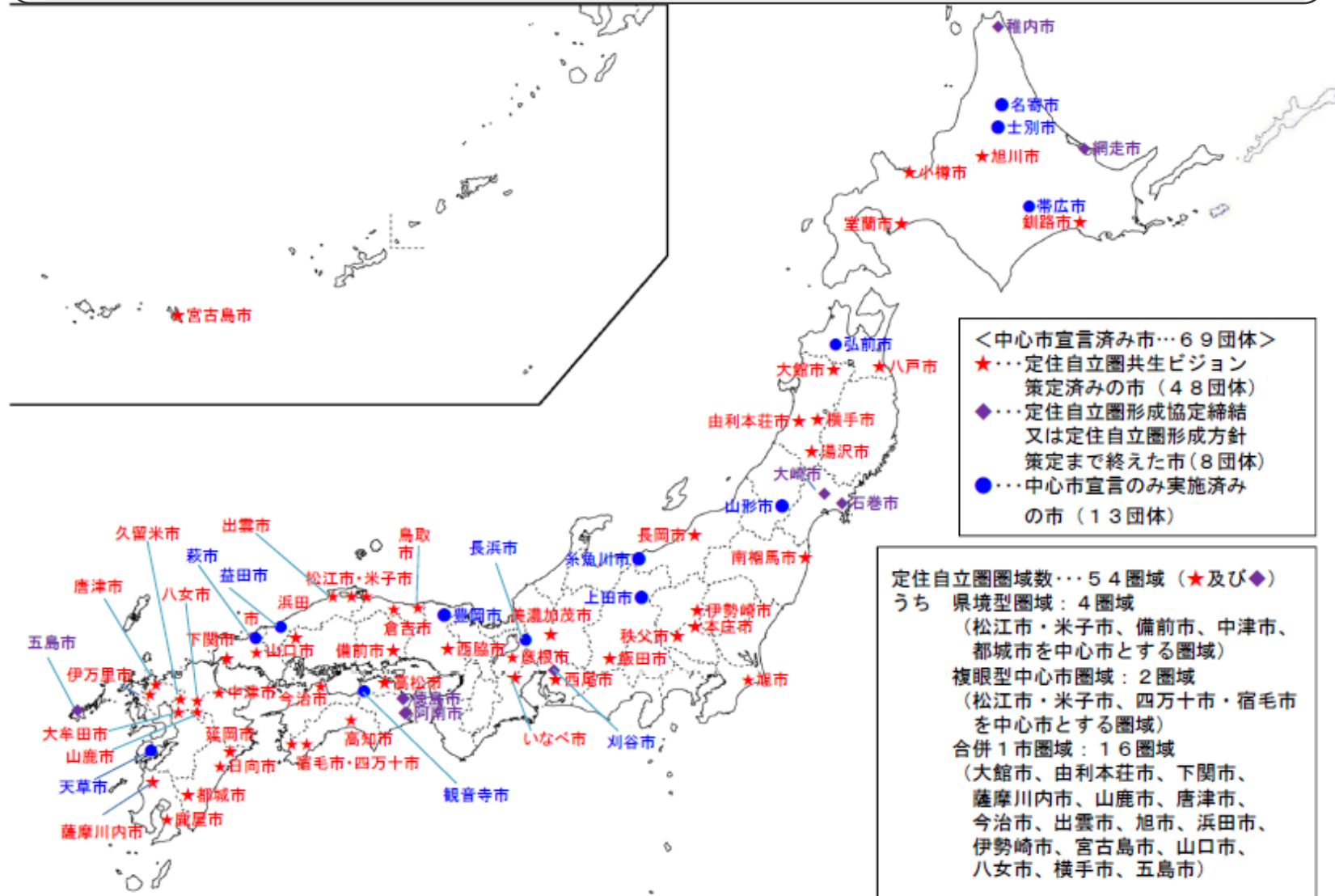
十勝圏における連携・協力関係をより深め、定住自立圏の取組を発展させる。（追加協定・共生ビジョン見直し）

定住自立圏形成協定 連携取組項目一覧

分野	分類	取組項目	取組概要
○生活機能の強化に係る政策分野			
1. 医療	(1) 救急医療体制の確保	圏域の救急医療体制を確保するため、圏域唯一の三次医療機関である救急救命センターの維持・充実を図るとともに、患者の症状に応じた適切な医療機関の利用の啓発に努める。	
	(2) 地域医療体制の充実	圏域の地域医療体制の充実を図るため、圏域内における医療従事者の確保に努めるとともに、圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討をすすめる。	
2. 福祉	(1) 地域活動支援センターの広域利用の促進	障害者の自立と社会参加の促進を図るため、地域活動支援センターの広域利用をすすめる。	
	(2) 保育所の広域入所の充実	日常生活圏の拡大や住民ニーズの多様化に対応した保育所の広域入所など圏域の子育て支援の取組をすすめる。	
3. 教育	(1) 図書館の広域利用の促進	図書館の広域利用を促進するため、図書館相互の連携を強化する。	
	(2) 生涯学習の推進	圏域住民の生涯学習を推進するため、生涯学習施設の利用を促進する。	
4. 産業振興	(1) 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	財団法人十勝圏振興機構や関係機関と連携して、農商工・産学官連携事業を推進するとともに、十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）確立のため、PR事業などの取組をすすめる。	
	(2) フードバレーとかちの推進	農林水産業や食を柱とする地域産業政策「フードバレーとかち」を、圏域全体で推進する。	
	(3) 企業誘致の推進	首都圏などの企業への発信力を高めるため、圏域が一体となった企業立地PRを行うとともに、圏域への誘致を実現するための連携体制を構築する。	
	(4) 中小企業勤労者の福祉向上	とかち勤労者共済センターが実施する厚生事業の実施に対する必要な支援を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取組をすすめる。	
	(5) 広域観光の推進	十勝観光連盟をはじめとする観光関連団体と連携してイベントなどを行うとともに、観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報の共有や取組の充実を図る。	
	(6) 農業振興と担い手の育成	営農技術の向上や防疫対策など農業振興に関する広域的な取組をすすめるとともに、地域の担い手を育成するため、合同研修会などを開催する。	
	(7) 鳥獣害防止対策の推進	被害情報や出没情報など、圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を行い、効率的・効果的な駆除を推進する。	
5. 環境	(1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築	地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出削減や吸収に寄与する地域の特色を活かした様々な取組を行い、圏域全体で地球温暖化対策を推進し、低炭素社会の構築を目指す。	
6. 防災	(1) 地域防災体制の構築	圏域の防災力の向上を図るため、大規模災害発生時における相互応援体制を構築する。	
○結びつきやネットワークの強化に係る政策分野			
1. 地域公共交通	(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進	圏域住民の移動手段の確保や利便性の向上を図るため、生活交通路線の維持確保と利用促進の取組をすすめる。	
	2. 地産地消の推進	(1) 地産地消の推進	消費者が圏域の地産地消情報を入手できる環境を整備するとともに、関係機関と連携した取組を展開し、地産地消を推進する。
	3. 移住・交流の促進	(1) 移住・交流の促進	圏域の移住関連情報を一体的に発信し、移住・交流を促進する。
○圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野			
1. 人材育成	(1) 職員研修の合同実施及び圏域内人事交流	圏域内市町村職員の資質向上や人的ネットワークの構築を図るため、職員研修を合同で実施するとともに、圏域内人事交流を行う。	

※ 定住自立圏形成協定は、中心市である帯広市と十勝管内18町村が、それぞれ1対1で締結します。（今回の協定予定の項目は、全町村同一です。）

定住自立圏の取組状況（平成23年3月31日現在）



定住自立圏の形成状況（抜粋：平成23年3月31日現在）

- 中心市宣言の状況 69団体（66圏域）
 - 定住自立圏の形成状況 54圏域（純計210団体。延べ216団体）※周辺市町村の重複含む
 - 長野県飯田市等中心市40団体が周辺市町村200団体と定住自立圏形成協定を締結済み
 - 秋田県由利本荘市等16団体が定住自立圏形成方針を策定済み
 - 青森県八戸市等48団体が定住自立圏共生ビジョンを策定済み
- ※斜体字は、複眼型中心市の圏域

	都道府県名	中心市名	周辺市町村名	周辺市町村数	中心市宣言日	協定締結日	ビジョン策定日
1	北海道	小樽市	積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村	5	平成21年9月15日	平成22年4月1日	平成22年11月29日
2	北海道	釧路市	釧路町(H22.3.24)、鶴居村、浜中町(H22.6.23)、白糠町(H22.8.4)、厚岸町(H22.9.27)	5	平成21年12月11日	平成22年3月24日	平成22年9月29日
3	北海道	室蘭市	登別市、伊達市、壮瞥町、豊浦町、洞爺湖町	5	平成21年12月15日	平成22年9月30日	平成23年3月23日
4	北海道	旭川市	鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町	7	平成21年12月28日	平成22年10月1日	平成23年3月29日
5	北海道	稚内市	猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町、幌延町	9	平成22年3月2日	平成23年1月20日	平成23年5月20日
6	北海道	網走市	大空町	1	平成22年9月2日	平成23年3月23日	
7	北海道	帯広市			平成22年12月15日		
8 9	北海道	名寄市・士別市			平成23年3月28日		
26	長野県	飯田市	松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村	13	平成21年3月24日	平成21年7月14日	平成21年12月24日